

「25年の歩みとこれから：シコクカッコウソウ・ クマガイソウの自生地を守る地域の力」

令和7年度：愛媛県「三浦保」愛基金成果発表会
発表者：くぼの里山保存会・坂本小学校5年生



シコクカッコウソウ

活動の紹介と目的

- ・**団体紹介** :くぼの里山保存会
1999年発足 地域の自然保全を
目的に活動
絶命危惧種「シコクカッコウソウ」
「クマガイソウ」の保全を中心に学
校や地域と連携した取り組みを継
続
- ・**事業名** :『シコクカッコウソウ・ク
マガイソウ』の自生地保全と在来
種に優しい取り組み

クマガイソウ



自生地保全

自然観察



活動の歩みと節目の取り組み(2000年～2024年)

・年表形式(抜粋)

2000年:引地山でシコクカッコウソウ発見

2001年:坂本小児童と保全活動開始

～

2017年:京大教授らと実践調査

2020年:保存会発足/自生地拡大

2022年:ふるさと坂本塾と連携し校外学習
活動開始

2023年:希少植物「キンラン」発見

2024年:活動25年/先輩の講話・記念誌発刊

植栽の様子



★坂本小児童がシコクカッコウソウ移植★
松山 国と
県のレッド
データブック
掲載の絶
滅危惧種シ
コクカッコ
ソウの花を
守ろうと松
山市久谷町
の坂本小學
校の6年生
17人が2日、
豊野町の山
中に面約80
本を植え付
けた。
斜面いっぱいに咲く
ことを願いシコクカ
ッコウソウの苗を植え
付ける坂本小児童

移植活動は坂本公民館と協力し2001年か
ら毎年実施。これまで標高約700mに植え
ていたが、住民の高齢化で約360m地点に
場所を変更した。
児童は住民に先導され、山の斜面の道な
き道を約15分かけ農地に登った。村井正良
公民館長(78)から「シコクカッコソウはみ
んなで手入れしないと近いうちになくな
る。頑張って植えましょう」と説明を受け
た後、児童は花が斜面いっぱいに咲くこと
を願いながら丁寧に植えていった。
二神心音さん(11)は「花は初めて見ただけ
ど薄紫色できれい!」山本修斗君(11)は「坂
本小の子供たちは頑張ったね!」と感動的
に語った。

愛媛新聞記事

先輩からの講和



令和6年度の活動(保全活動)

・活動内容(上期)

4月:児童とシコクカツコウソウ植
栽

6月:草刈り・電気柵増設

自生地の整地活動



・活動内容(下期)

11月:間伐・高所伐採
2月:整地・草刈り



高所伐採



地域イベントで伝える保全の大切さ

記念誌を発刊

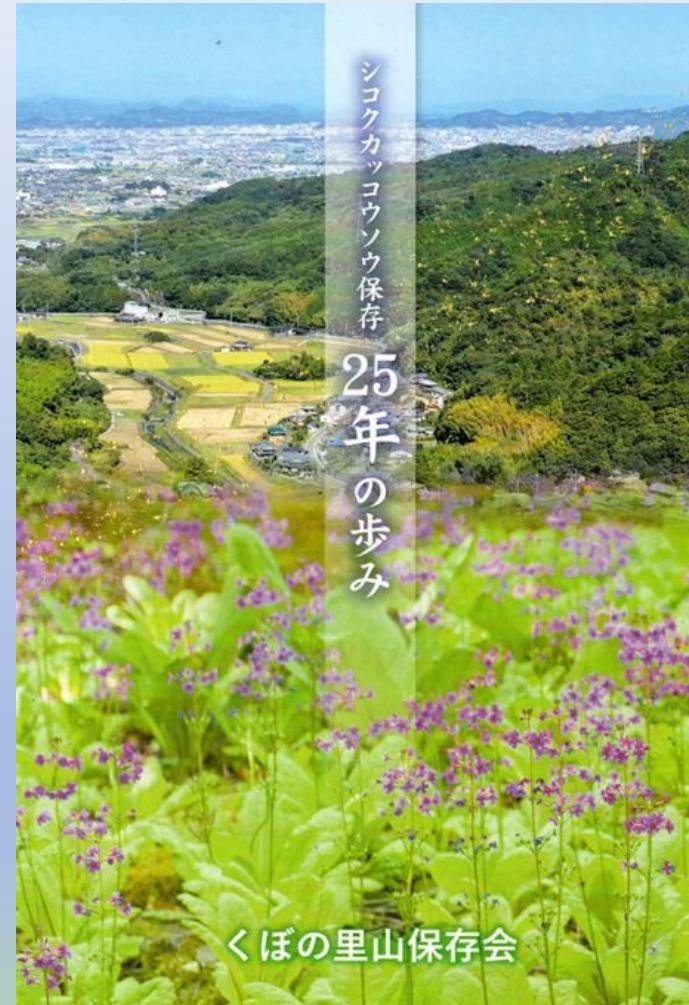
・活動紹介

4月：児童による植栽と啓発

6月：ホタル祭りで活動紹介

9月：収穫祭で保全活動紹介

誰でも今日からできる事
「外来種を持ち込まない・
持ち帰らない」



25年続く、シコクカツコウソウ植栽活動



地域に広がる保全活動の輪

・成果の紹介

住民向け報告会の実施(2023年)

愛媛エコプロショーケースへの出展

絶滅危惧種「クマガイソウ」「キンラン」の発見

地元イベントでのパネル展示



キンラン発見



クマガイソウ発見



自然を見つめて気づいたこと



地域とともに、未来へ



「25年の歩みを振り返り、次の世代とともに
に

自然を守る活動をつづけていきます」

坂本小学校の皆さん、地域の皆さん、そして応援してくださる全ての方へ、
心より感謝申し上げます

ありがとうございます